

互いに学び合う楽しさ！

津奈木小学校には、算数を苦手に行っている児童が多いようです（県全体でもその傾向がありますが）。この状況を打開しようと、津奈木小職員の学力アッププロジェクトがスタートしました。目標は「テストの成績5点アップ」です。7月4日（火）は、2年担任の坂田先生が先陣を切って、つなぎモデルの授業を提案。今流行のタブレットを使う場面もありましたが、子どもたちの笑顔が輝いたのは、少人数で話し合って答えを求める場面と、反復練習をする場面だったように感じました。

このことから、仲間と学び合って課題を解決すること、内容が分かって、できるようになることが、自信と意欲につながることを再確認しました。

（写真は授業の様子。数人で学び合う場面でも、全員が参加していました。）



楽しい夏休みの到来！

7月20日、1学期の終業式を行いました。子どもたちにとっては楽しい夏休みの到来です。以前は、朝のラジオ体操に始まり、クワガタやカブトムシ捕り、夕方は庭で線香花火が定番でした。しかし今では、ラジオ体操がなくなり、猛暑による熱中症、集中豪雨が心配され、日中に外で遊ぶ子どもの姿はめっきり少なくなりました。今ではゲームやカード遊びが人気でしょうか？

この暑い夏。心配されるのは事故や怪我、新型コロナウイルスの感染などです。夏休み中の事故発生は、その多くが最初と最後の1週間に集中する傾向にあります。ご注意ください！！

なお、万一事件・事故や自然災害の被災などがありましたら、学校にもご一報願います。

1学期末（7月）は児童にも職員にも新型コロナの感染がありました。夏休み中の観光や帰省等の際は、感染予防にもご注意ください。

「心がHOTカード」

給食時には、校内放送で子どもたちの善行を紹介する取組を行っています。気持ちの良いあいさつや丁寧な掃除、友だちへの優しい行動などが多いようです。毎日2人ずつ紹介していますが、紹介された本人は、給食を食べながらニツツコリと満面の笑み！

【後記】本校児童のむし歯保有者は46人。むし歯以外の要治療者は32人。計78人が夏休み明けには治療済みとなるよう、家庭の協力をお願いします。勉強・スポーツの支えは健康な歯です。

津奈木小学校だより 6月号 令和5年7月20日

津奈木の風

校長 船場 孝洋